**日本銅学会**

**2019年度研究助成テ－マ公募案内**

　日本銅学会では、2001年度（平成13年度）より、研究助成制度を設け、国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金に関連するあらゆる分野（基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用等々）の研究開発に携わる研究者に広く研究助成を行っております。

　つきましては、下記の公募要領により、2019年度の公募を致しますで、奮って応募して下さい。

**日本銅学会研究助成テ－マ公募要領（2019年度）**

日本銅学会

**目　的**

　　銅及び銅合金に関連する基礎研究、材料開発、物性、製造プロセス及び応用に関する研究を奨励

し、関係技術の振興を図り、これからの伸銅品産業の育成の一助とすると共に、研究者及び学生の

銅に対する認識を深めることを目的とする。

**応募資格**

　　国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金の基礎研究、材

　料開発、生産、加工及び応用に関する研究を行う者を対象とする。

　　ただし、助成期間は、最長2年間（2019年4月～202１年3月）とする。

**助成金額及び助成件数**

　1件　25万円／年（2年目25万円）、助成件数 原則15件

**公募要領**

　　ホ－ムペ－ジ等を通じ、2018年10月1日～12月31日の期間、公募を行う。

　応募する研究者は、別に定める所定の申込書様式に研究の題目、研究概要、担当者及び研究予想期

　間を記載し、公募期間内に、下記へ申込書を送付・提出する。（メール又は郵送）

　応募は、前年度応募の研究題目についての再応募も可とします。

　　　　　応募先　　〒110－0005

　　　　　　　　　　東京都台東区上野1－10－10（うさぎやビル5階）

　　　　　　　　　　一般社団法人 日本伸銅協会 内　日本銅学会 事務局　宛

　　　　　　　　　　電　話　03（6803）0587

　　　　　　　　　　ＦＡＸ　03（3836）8808

　　　　　　　　　　E-mail　kazu@copper-brass.gr.jp

**選考方法及び助成金の支給方法**

　　日本銅学会の研究助成テ－マ選考委員会にて選考し、理事会で承認する。

　　採用されたテ－マに対して、翌年4月初旬に申込責任者を経由して助成金を支給する。

**研究成果報告の義務事項**

　　この研究助成の支給を受けた研究者は、研究成果について、研究助成期間終了後、2年以内に日本銅学会講演大会で発表しなければならない。

日本銅学会の研究助成は、一般社団法人 日本伸銅協会並びに以下の伸銅業各社の賛助協力を受けています。（掲載企業名：五十音順）

(株)尼崎パイプ製作所、川崎圧延(株)、(株)キッツ メタルワークス、(株)神戸製鋼所、

(株)コベルコ マテリアル銅管、権田金属工業(株)、サンエツ金属(株)、JX 金属(株)、

DOWA メタルテック(株)、日本ガイシ(株)、(株)日本特殊管製作所、(株)藤井製作所、

古河電気工業(株)、三谷伸銅(株)、三井住友金属鉱山伸銅(株)、三菱伸銅(株)、

三菱マテリアル(株)、(株)UACJ 銅管

　　［2018/9/1現在 18社］

■研究助成テーマお申込者様　各位

研究助成テ－マお申込者様は、日本銅学会の「オンライン会員登録」にてご登録をお願い致します。

（既にご登録済の方は、再度ご登録いただかなくて結構です。）

新規ご登録の方は、下記ウェブの「ユーザー新規登録」よりご登録をお願い致します。

<https://www.copper-brass.gr.jp/maillist/index.php?action=user>

ご登録いただきますと、ご連絡先のメールに「パスワード」と「会員番号」が届きます。

ご登録後はユーザー欄に「メールアドレス」と「パスワード」をご入力いただきまして「ログイン」をしてください。

お手数をお掛けいたしまして誠に申し訳ございませんが、ご協力の程 宜しくお願い申し上げます。

**2019年度日本銅学会研究助成申込書**

　2018年　　月　　日

　　**研究題目**

　　**研究概要**［この概要を基に査定致しますので、研究内容を分かり易く纏めて記入して下さい］

　　**研究予想期間**　　2019年4月～2021年3月（2年）（←必要に応じて書き直して下さい）

　　**申込者**（責任者）

　　　　学校・研究機関名

　　　　所属

　　　　氏名

　　　　連絡先　〒

　　　　　　　　電　話

　　　　　　　　F A X

　　　　　　　　E-mail